

会社の人間関係が良くなる ペップな社長の ペップトーク通信

2022年9月号 vol.9

【人の印象をとらえ方変換してみる】

前回に引き続き「とらえ方変換」についてですが、今日は特に人の印象についてのとらえ方変換についてお話します。

あなたにはネガティブな印象を持ってしまっている相手はいるでしょうか？

例えば

「うちの上司は理屈っぽくて困るよ」「○○さんってケチだよー」

のような感じです。

どうでしょう？

ペップトークのセミナーではこのようなネガティブな印象をポジティブな印象に変えるというワークを行っています

例えば、理屈っぽい⇒論理的、筋が通っている、考えが分かりやすい・・・などなど

とらえ方はどのようにでも変える事ができます。

このようにとらえ方変換をすると気分がすっきり！これで解決・・・。

なんてしませんよね？

そうなんです。あなたがとらえ方を変えたからといって、相手のネガティブな状態が変わる訳ではありませんよね。

ではなぜとらえ方変換をするのか？

それは相手に「理屈っぽい」という《ネガティブなレッテル》を貼ってしまうと、その後その人の「理屈っぽい」というネガティブな部分ばかりが目につくようになり、ますます「うちの上司は理屈っぽくて困る」というネガティブなイメージを強化していくことにつながります。そうするとあなたが相手に接する時の態度、言葉使い(声の抑揚やトーンなど)、表情などは相手にとって好ましくないものになってしまいがちです。またそのような態度は表に出していないつもりでも相手に伝わりやすいものです。

それを「論理的」「筋が通っている」ポジティブに思える表現に変えることで相手のポジティブな面、例えば、「理論的だから良かったこと」「筋が通っているから助かったこと」などに目が向くようになる。

そうする事で相手に対するコミュニケーションの質が変わってくるのです。

言葉を変えるとコミュニケーションの質が変わってくる。すると人間関係にも良い変化が現れます。他人を無理矢理変えることはできませんがあなたが使う言葉を変えることで相手が変わることはあります

あなたもぜひ、とらえ方変換使ってみてください。

社内コミュニケーションに悩んでいる
経営者、人事担当者におすすめです

ペップトークを実践している
「現役社長」が講師の
応援文化構築研修

- 社長(幹部)は頑張っているけど部下がついてこない
 - 社長(幹部)が突っ走ってついていけない
 - 人間関係がギクシャクしている
 - 会社を助け合う、応援し合える雰囲気になりたい
- などのお悩みはございませんか？

豊清工業株式会社社長の石原利彦が、2018年に会社を変える決意をしてから現在までの「応援文化構築」の道のりを踏まえた研修をお届けします。

<講師プロフィール>

石原利彦

- ・豊清工業株式会社 代表取締役
- ・日本ペップトーク普及協会認定講師

少年野球チーム旗の台クラブのヘッドコーチとして
チームにペップトークを導入。

楽しむ野球により無名のチームを
東京都大会優勝、全国大会ベスト8に導く。
代表を務める豊清工業株式会社では
社内のコミュニケーション活性化のために
ペップトークを導入し会社の雰囲気を変えさせ
コロナ禍でも過去最高売上を達成する。
「社員が楽しく本気で仕事に取り組む文化」
「社員同士が自然に応援し合える『応援文化』」
を構築中。



お問い合わせ: 豊清工業株式会社 業務課岩渕
043-498-3943 info@hosei-kohgyo.co.jp